

福生市議会だより

FUSSA

No.148

発行 福生市議会

平成16年7月25日

〒197-8501 福生市本町5番地

☎ 042(551)1511(代表)

☎ 042(551)1523(ダイヤルイン)

平成16年

第2回定例会

二中ランチルーム整備工事始まる!!

平成一六年第二回定例会が、六月二日から二八日までの二七日間の会期で行われました。

人の議員による一般質問の後、条例改正、補正予算、人事案件等の議案八件及び陳情八件の審議が行われました。

▼第一日目(二日)は、一般質問の通告者数、議

本会議の経過

案及び陳情を付託される委員会等の開催日数を勘案して会期を一七日間と決定しました。その後、

六月期期末手当の支給割合を定める条例等四件を全員一致で可決等しました。

▼第四日目(一八日)は、今定例会の最終日で、三

例の一部を改正する条例、福生第二中学校ランチルーム等整備工事(建築請負契約を同意ほか一〇議案と陳情六件をそれぞれ

日目に各委員会に付託されて結論づけられた議案一件を可決等し、また新たに提出された助役・収入役の任期満了に伴う

人事案件二件を同意。また、議員から提出された意見書一件を可決し、陳情二件を所管委員会に付託し、第二回定例会を閉会しました。

地方分権を確立するための真の三位一体改革の実現を求める意見書(要旨)

地域経済はいまだ回復の兆しは見られず、経済の活性化による地域づくりが緊急の課題となっている。

しかしながら、平成一六年度の国の予算編成は、三位一体改革の名のもとに、市町村の財政運営の基幹たる財源である地方交付税等の地方一般財源の大幅な削減が行われたが、これは地方公共団体の財政運営の実情を踏まえたものとなっていない。

このような中、六月四日には、経済財政運営と構造改革に関する基本方針二〇〇四が閣議決定されたが、住民が安全で安心して暮らせる行財政運営が実施できる改革の実現が極めて重要であることから、次の事項の実現を強く求める。

1 地方交付税制度については、財源保障及び財源調整の両機能を堅持し、地方の実情等を十分踏まえ、その所要総額を確保すること。

特に、地方交付税総額は、平成一五年度以前の水準以上を確保すること。

2 税源移譲については、平成一七年度において基幹税による三兆円規模の税源移譲を先行決定し、実施すること。

3 国庫補助負担金については、地方分権の理念に沿った廃止・縮減を行うとともに、地域の実態を踏まえ、単なる地方公共団体への負担転嫁は絶対行わないこと。

4 三位一体改革に当たっては、全体像と工程表を早急に示し、地方公共団体の意向を十分尊重し、行財政運営に支障が生ずることがないよう対処すること。

(関係各大臣及び衆・参両院議長に提出)



▲ちびっこひろばの「どじょうつかみ」(田園児童館にて)

主な内容

可決等された案件、討論	2面
一般質問	3~7面
委員会の審査、活動	8面

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、一九人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。三から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、八月初旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

緊急車両の入れない狭い道路

今後の取り組みは

清水信作 議員

質問 市内には依然として救急車や消防車などの緊急車両が入れない狭隘道路があり、整備促進を要望する声があるが、整備状況を伺いたい。

市長 一六年度の計画は二路線あり、市道第一〇六一号線、東福保育園北側の一八五メートルで、九月中旬に完成予定である。さらに市道第一三二二号線、熊川地域体育館西側の一〇五メートルで、実施設計と道路整備を行うものである。また一七年度予定の路線は市道第二三六号線で、熊川神社東側の熊川分水に面した九八メートルの用地買収を今年度で予定しており、熊川分水保全のモデル地区として景観に配慮した整備を考えている。その他の狭隘道路は建物を建築する際に地権者から買



▲整備される市道第1061号線

市長二期目の決意と行財政改革の取り組み

質問 市長の市政二期目就任にあたり、厳しい財政状況のもとでいかに財源確保に努めるか、またいかに臨時財政対策債と財政調整基金の取り崩しを最小限度にとどめる

のか、方策を伺いたい。市長 政府はいわゆる骨太の方針第四弾を発表するが、そこでは三位一体改革の具体的内容は示されず、改革内容が明らかになった時点で今後の財政収支の見通しを立てていきたいと考えているが、自主財源の乏しい我が市にとって国庫補助負

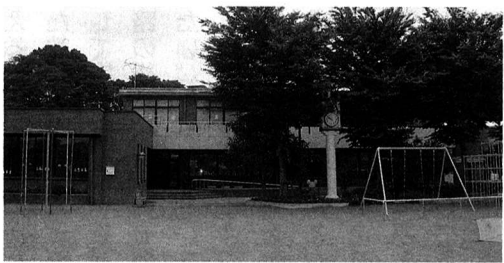
児童館の整備方針と休日開館は

大野 聡 議員

質問 現在は一中学校区に一館設置されているが、一小学校区に一館設置できないか。また既存の地域会館の増改修により子供の遊び場としての開放はできないか。近隣市では、日祝祭日に開館しているが、当市でも開館できないか伺いたい。

市長 総合計画の設置目標に基づき整備してきたが、今後は高齢者や社会を構成しているさまざまな方々が一緒に活動で

観点から既存施設の活用も含めて検討していきたい。また現在は日曜と国民の祝日、年末年始を休館しているが、近年の保護者の勤務形態の変化や子育て支援事業の核としての児童館の役割も踏まえ、休日開館の方針について検討し、早期に結論を出してまいりたい。



▲田園児童館の休日開館は？

防犯対策の現状と安全安心まちづくり条例制定は

質問 自分たちのまちは自分たちで守るという機運が自然発生するのを待つのではなく、行政の積極的な働きかけが不可欠だが、市民意識を高めるための条例制定の考え

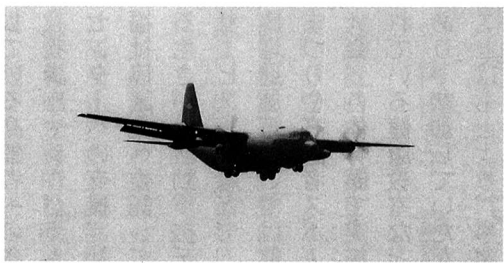
方と、防犯対策の現状や今後の取り組みについて伺いたい。市長 福生市防犯協会によりさまざまな防犯活動が行われ、さらに町会・自治会でも自主的な防犯パトロールなどが始まっており、この機運を逃すことなく側面から支援していきたい。また平成一五年度に制定された東京都の安全安心まちづくり条例を受け、福生警察署を中心に一一の組織が参加した「福生市安全・安心まちづくり協議会」を設置して現状や問題点の協議を進めており、協議の過程の中で条例制定についても検討してまいりたい。

エンジン部品落下事故

その後の対応は

遠藤洋一 議員

質問 本年五月六日午前九時ごろ、C-1130のエンジンの排気口である直径六〇センチ、長さ九〇センチ程度のテールパイプが埼玉県鳩山町付近に落下し、いまだに未回収とのことだが、幸いなことに事故はなかったものの、行政としては安全対策の要請はしていると思うが、きちんとした事故調査があってもよいのではないか。



▲エンジン部品の落下事故を起こしたC-130 (同機種)

市長 五月一日に横田基地に関する都と周辺市町連絡協議会を通じ、第三七四空輸航空団司令官に対し事故原因の徹底究明と安全対策に万全を

期することを要請するとともに、東京防衛施設局に対し米軍への安全対策についての要請と速やかな情報提供を要請したもので、事故機については米軍の事故調査委員会が現在調査中とのことである。

基地と東京消防庁の相互消防協定の現状は

質問 東京消防庁と横田基地との締結書による活動は大火災のときに行われるという原則はあるが、周辺地域に属する自主消防組織である消防団員も含まれるとのこと、基地との消防相互

応援協定の内容について伺いたい。市長 東京消防庁と米空軍第三七四空輸団消防本部とが平成六年に締結し、六年ごとに更新しているもので、締結書では東京消防庁には周辺八市町が含まれ、その八市町に属する消防団も含まれることになっているが、活動は大規模な火災の場合となつてはいる。火災発生による応援要請があった場合は福生消防署と連携することになるが、福生消防署の見解としては消防団は通常火災に対する装備しか持つておらず、火災時のみの方支援になるとのことである。

耐震工事未整備施設

現況と今後の改修予定は

田村昌巳 議員

質問 災害に強いまちづくりを進めるため、市民一人ひとりが住んでいる地域の危険性について正しく理解し、日ごろから十分な備えと対策を講じておくことが必要である。公共施設は地域防災計画においては避難所になっているため、耐震工事未整備施設である中央体育館とすみれ保育園の現状と今後の整備予定を伺いたい。

市長 中央体育館は築後三〇年が経過しているため施設の各部所が老朽



▲築後30年が経過した中央体育館

していききたい。また、すみれ保育園は耐震診断により補強や改築が必要とされているが、今後の保育需要の推移を見る中で方向性を結論づけていきたい。

大規模災害発生時のヘリポート対策は

ヘリポート対策は

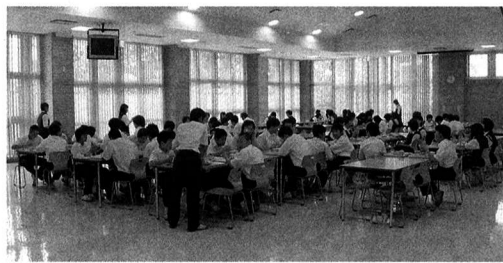
質問 市内には大規模災害時のヘリポートとなる場所はあるのか。学校等は障害物があり発着は困難だと思われるが、人道上の観点から横田基地の運動場を提供するとの話も含めてヘリコプターの発着について伺いたい。

開始後の一中ランチルーム 実施状況は

加藤育男 議員

質問 一中のランチルームが四月から開始されたが、予定数を超えた場合や金銭を学校に持つてくることなどのトラブルはなかったか。また定食の価格が少し高いように感じるが、今後実施される二中、三中も一中と同様の業者に決定しているのか。

教育長 全校生徒が利用を始めてから一カ月が経過したが、今のところ混乱や問題は起きていない。利用率は当初の教育委員会の想定より若干下回っているが、二中、三



▲ランチルームでの昼食風景 (第一中学校)

市長 災害直後のヘリコプターによる航空輸送は極めて有効な手段と考えており、地域防災計画では広さと上空の状況を加味したヘリコプターの発着予定地は市内では一三カ所とし、そのうちアセスが整備され、上空の制限のない多摩川中央公園が最も有効な場所だと考えている。また昨年九月の東京都総合防災訓練で横田基地を他府県から直接提携できる拠点として航空機とヘリコプターを使用した訓練を実施していることから、災害時の利用は当然可能であると考えている。

スクールゾーンにおける馬出しの実態は

質問 スクールゾーン

における進入禁止時間帯の馬出しは保護者が行っているが、マナーの悪いドライバーとのトラブルも起きており、市長が提唱されている協働の施策は支持しているものの、危険を伴うボランティアはその範疇から外して考えるべきではないか。また一五年度実施の通学路の総点検では七六件の要望があり、対処できたものや今後対処予定のものも四件で、対処できないものはそれぞれの関係機関へ要望している。

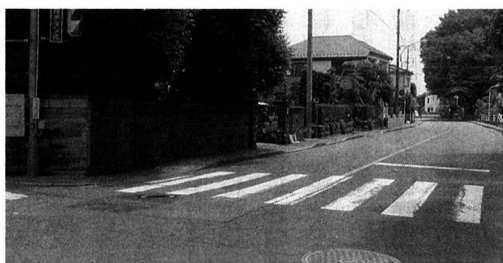
旧奥多摩街道 歩道等整備の現状は

原島貞夫 議員

質問 旧奥多摩街道は、一四年末までに牛浜交差点から幸楽園手前までの二四〇メートルの歩道並びに路面補修工事をしていただき、利用者に大変喜ばれている。

幸楽園前から熊川第二踏切までの間と、かやと橋から牛浜交差点までの平坦性を考慮した歩道、排水施設改修工事の予定はあるか。

市長 都道の改良工事については毎年五月に開催する西多摩建設事務所との行政連絡会で要望しており、現在は旧奥多摩街道全線にわたる拡幅を



▲段差のある旧奥多摩街道の歩道 (幸楽園付近)

やと橋から牛浜交差点までの排水施設改修は引き続き要望してまいりたい。生きがい施策や健康増進

施策の現状は

質問 二一世紀は高齢

者の世紀と言われる中、一六年三月に策定された第三期福生市地域福祉計画では五年後の高齢化率を一八・四%になると予測しているが、現在取り組んでいる元気高齢者の生きがい施策や健康増進施策の現状について伺いたい。

一中ランチルーム 利用状況はどうか

田村正秋 議員

質問 「フォレストホール」(森のホール)と

いういい名前がつき、バリアフリーで天井も高く、オーディオやプロジェクトも配置され、心が和む環境設定で、一中のランチルームが四月から始まったが、開始後の利用状況はどうか。また現金持ち込みや利用者増の場合の問題などへの対応はどうか。

教育長 利用状況は当初予定していたよりは現在若干下回っているが、券売問題等の心配された事態は起きていない。一学期は試行期間ととらえ引き続き学校とも話し合



▲ランチルームの食券を買う生徒

いけるものと思われる。

拜島駅周辺に 交番設置を

質問 子供連れ去り未

遂事件、引つたくり、車上ねらいなどが多発しており、以前から拜島駅周辺への交番設置要望がされていたが、どうなっているか。また市内での犯罪はどのように把握されているか伺いたい。

市長 拜島駅北口付近の交番設置はぜひとも必要と考え、毎年要望して

図書館の三〇年の歩みと利用状況は

沼崎満子 議員

質問 子育ての取り組みの一つに本の読み聞かせをする親が増えており、好きな本に出会うチャンスをつくり出すのは乳幼児期の読み聞かせではないか。中央図書館は今年で開館三〇周年を迎え、歴史の重みを感じるが、当初から児童サービス重

視を目標に置いてきたその三〇年の歩みと利用状況について伺いたい。



目の不自由な方に

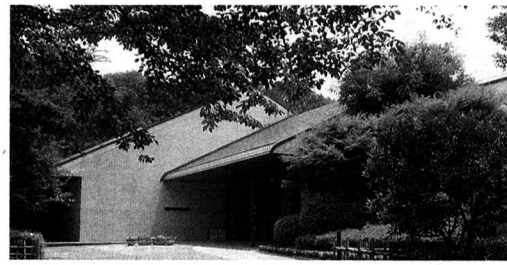
「声の市議会だより」

をお届けします

問合せ 福生市議会事務局

☎ 551-1523 (ダイヤルイン)

運営している。最近では西多摩地域における広域利用が始まり、また土・日等の完全開館及び平日の夜間開館に取り組んでいる。利用状況は平成一三年度に六三万一九〇〇冊余りで、その後毎年度一％の伸びとなっている。



▲福生市立中央図書館

あり方について検討を重ねてきたが、視触診のみならず、早期発見に大きな威力を発揮するマンモグラフィ導入の方針が出され、平成一六年度から全国の市町村で実施の方向と聞かれました。市の対応はどうか。

市長 がん検診は市の事業として国の指針を踏まえつつ実施してきており、今回も国の見直しを踏まえ四〇歳以上にマンモグラフィの検診を導入し、二年に一度の検診間隔で対応していく。なお羽村・瑞穂は公立福生病院で多少の受益者負担で行うことを考えており、当市も足並みをそろえることも考えています。また市内でも導入していたり、今後導入予定の医療機関もあるので、医師会を通じてこれらの医療機関でも検診を行ってほしい。

乳がんの早期発見にマンモグラフィ導入を

質問 増え続ける乳がんに厚生労働省は検診の

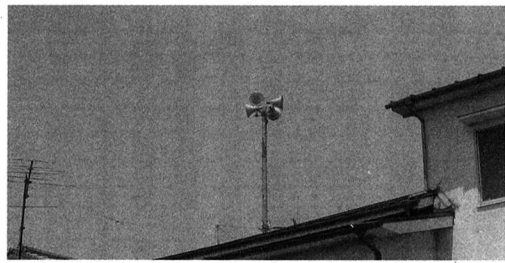
まだ聞こえない 牛浜駅周辺の防災無線

今林昌茂 議員

質問 以前、一般質問時に調査の結果難聴地域があることがわかり、牛浜駅周辺は一中の近くに子局を増設して対処する旨の話があり、その後一年以上経過しているが解消されていない。非常事態の対応に欠かせない防災行政無線であり、一刻も早い解決を願いたい。

市長 防災行政無線は緊急な情報を確実に伝達する上で有効であり、聞こえないところの対策は緊急を要すると考えている。牛浜駅から第三小学校の間は、牛一會館前の子局が対象であるが、駅前の高層化の影響によると思われる。増設には時間を要するので、

市民会館にある子局のスピーカーの変更を含めた調整を実施し状況を見させていただく。聞き取りにくい状況がある場合は、市へ連絡をいただければすぐ対応してまいります。



▲防災無線の子局（牛一會館）

危険な路上駐車 その対策は

質問 福生市営野球場と福生公園の間の坂道は狭い上に曲がりくねった

道であり、路上駐車があると時として事故につながる危険な状況である。違法駐車はあつてはならないものだが、市の対応策を伺いたい。

市長 この坂道は幅員三・八メートルで、当然駐車禁止であり、福生野球場側のフェンスには既に教育委員会により駐車禁止の看板が設置されているが、先日担当が確認したときも坂道の途中の少し広がっているところに駐車車両が見られた。すれ違いをスムーズに行う有効スペースがなくなり、交通事故の原因にもなるので、福生警察署による交通パトロールをお願いするとともに、道路管理者としても駐車をさせない手立てをとってほしい。

れんげ園の増築部分の 利用と運営について

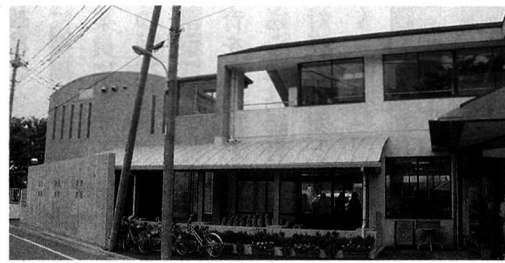
大野悦子 議員

質問 れんげ園が増築され、お披露目があった

が、増築の経過を伺いたい。また平成一一年にれんげ園運営委員会が出した今後の方向性はどう検討され、今回の増築に反映されているのか。この中で特に課題とされたれんげ園の位置づけはどのようなものか。

市長 平成二年に新築されたれんげ園が年々園生の増加で手狭になったための増築で、また平成一一年に運営委員会から出された「各種目的に沿った機能設備を備えた新たな施設設置」等の提言に沿い、定員を三〇人から四五人に、市内在住の就労が困難な心身障害者の通所訓練施設として社会的自立に必要な作業訓

練、生活指導等を障害の程度に応じて対応できるような部屋数もふやし、ゆとりスペースの増築にしたものである。



▲増築された「れんげ園」

動物王国移転に伴う 安全対策のその後は

質問 動物王国のサマランド移転に伴う安全対策の前回質問後の経過はどうか。動物の移送、

チェックマニュアル、安全宣言はどのようにされるのか、開園と開園後の補充動物の安全チェック対策はどうか。

市長 安全対策委員会の設置、個体別の病歴記録の提出、移動は三回に分け、個体識別はマイクロチップを埋め込むなどの説明がされ、施設の視察もし、一定の条件を付し問題はないとあきる野市長に報告された。動物検疫は全頭陰性で、一昨が四月から移動し、既に全頭到着していると思う。検疫マニュアルは都獣医師会で作成し、全頭到着後の検査結果を受け、七月一日の委員会で全頭陰性が確認されればあきる野市長に報告され、安全宣言が出され開園されるのではないかと。

雨水浸透ますの 利用状況について

阿南育子 議員

質問 地下水を育てることは都市化された今の

状況では意識的に進めていかなければならない課題だと思いが、当市でも雨水浸透ます設置を進める事業があるが、どのくらい利用され、使われているか伺いたい。

市長 雨水浸透ますは都が平成四年に、宅地に降った雨水を集め地中に浸透させる貯留浸透施設

浸透設置箇所は六四カ所、浸透ますは二四二基設置している。



▲工事中の雨水浸透ます

地域福祉計画での 子育て支援の考え方は

質問 地域福祉計画は二一年度までの目標も掲げられよいものができたと思っているが、気になった点があったので確認し

たい。家庭や地域における子育て支援の事業内容中、一時保育事業欄に「保護者が疾病等により」というのは、病気でないと利用できないとらわれてしまい、健康子育てを支援する趣旨から外れてしまうのではないかと。

市長 一時保育事業は、専業主婦等の家庭での育児疲れ解消や急病、勤務形態の多様化に伴う一時的な保育需要に対するものを平成九年制定の実施要綱に基づき実施しており、第二条に六号まで該当項目を挙げているが、ほとんどの保護者がいずれば理由に該当し、一時保育の利用が可能になっている。地域福祉計画では一部分を主な理由として掲載したものである。

よく使われる「協働」 その理念と進め方は

中森富久 議員

質問 施政方針等々市長から「市民との協働」を多く聞き、他自治体でも「住民と行政の協働」なども多く使われている。また当市は「協働推進課」も設置されたが、「協働」とはどういう考え、理念で導入するのか、今後の進め方について伺いたい。

市長 市民ニーズが個別化、多様化する中、市民社会は成熟しつつあり、従来型行政主導で画一的



▲福生萌芽会による雑木林の萌芽更新活動

サービスを市がすべて担うことは困難である。

また市民も地方行政の一角を担う能動的な立場にあることから、市民と市が対等な関係のもと共通の課題等にそれぞれの責任と役割を自覚し、補完・協力しあい取り組むことと考えている。今日、市民の中には意欲や能力を社会で生かしたいと考える方が多いので、その参加と協力により協働を推進していきたい。

入札制度
その方法と特徴は

質問 当市の入札制度の方法とその特徴はどういうものか。また大阪などでは「総合評価入札制度」が取り上げられ、非常に合理的な制度という

ことだが、当市に導入はできないか、また問題点はどこにあるか伺いたい。

総合評価入札制度は工事事目的物が長期間使用されるものであること等を考慮すると合理的な方法だが、入札の実施までなど手続きに期間を要するので、研究していきたい。

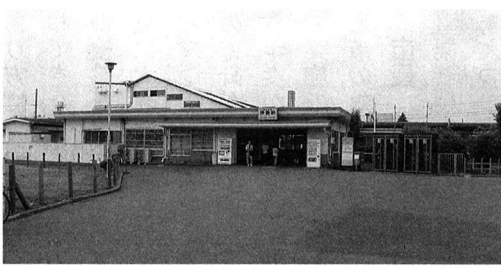
**西武拝島駅前に
トイレの設置を**

松山 清 議員

質問 市では公園や駅前など人の集まる場所にトイレを設置してきたが、西武拝島駅だけは市境のためか設置されていない。

周辺を散策する人も含め利用者も大変多いので、ぜひ設置していただきたいが、その考えは。

市長 拝島駅は福生・昭島の両市の要望を受け南北を結ぶ自由通路の事業化に向け動き出しており、平成一六年度に設計



▲西武拝島駅前にトイレの設置は？

トイレ設置については駅前広場は西武鉄道用地であり、広場内は両市の行政境であるので、昭島市及び西武鉄道との調整が必要であり、自由通路整備前のトイレ設置は困難かと思われるので、平成一六年度に実施する自由通路の設計の中で調整をしていきたい。

基地の軍民共用化計画
市長の見解は

市長の見解は

質問 四月にNHKで都と関係省庁でつくる連絡会が一日に十数便の間機を運行する案をまとめ、アメリカ側と交渉と報道されたが、周辺住民から住民不在の発表に反

対や、騒音、航空機事故への不安など出されている。住民の声を無視して国・都が軍民共用化を一方的に進めることに市長はどう考えるか。

**職員のサービス面の
意識改善について**

前田正蔵 議員

質問 行政は今、改革・改善に取り組み、その効果が目に見えてあらわれ、市民は「役所は変わった。」と、サービスがよく評価しているが、出先の市民会館、地域会館などは前と全く変わっていない。現場業務の一部が委託従業員に任せられ、責任ある業務についているのは歓迎するが、委託従業員にも能力等かなり格差があり、その質の向上を図るべきではないか。異動もなく現場

のことは隔々まで知っていても市民へのサービスの意識がついていけない現状から意識改善が必要である。高齢者が多いサークルが市民ホールを使用する際、高齢者の習性で規定の九時より早く集合するが、規則だからと悪天候でも時間にならないと開館しないなど、管理面は旧態依然でサービスの意識がない。控室の鍵の管理も高齢者にとって忘れられ大騒ぎになることもあるなど、行政

**ホームページで
公開しています**

福生市議会の会議や委員会の日程、会議の結果等議会の情報を福生市のホームページからご覧いただけます。

福生市のホームページアドレス
(http://www.city.fussa.tokyo.jp/)



▲福生市民会館

ら開館時間を早めていただき、控室の鍵の管理を会館でやっていただけないか検討してほしい。

教育長 施設の利用者はおお客様であるとの認識のもと親切な管理業務を心がけ、またそれぞれ所属する組織でも接遇など研修を行い市民サービスに心がけているが、御指摘を踏まえ今後とも十分指導していきたい。開館時間にはこれまでも悪天候時には早めるなど臨機に

**浸水対策等に
ボートの配備を**

串田金八 議員

改革の一つとして各施設に採用されている委託従業員のレベルアップ、態度、言葉、親切面などの再教育を早期にお願いしたい。さらに高齢者、元氣福祉対策の一環として年に二、三回、一〇分でもいいから開館したい。

質問 地球温暖化が言われ、異常気象による被害が多発し、国内でもゲリラ的な豪雨で生命や財産が失われる被害が発生しているが、多摩川の氾

濫等で交通機関が遮断されることも想定し、市民救助の手段として田園地区内にボートなど配備できないか。また水上バイク所有者を浸水時の対策メンバーに登録してもらうことを考えてはどうか。

ただきたい。さくら会館、牛浜郵便局歩道のバリアフリー化を

市長 ボートの配備は今後の防災計画見直しの中でその必要性等を十分に検討してみたい。水上

質問 都道五日市街道のさくら会館から牛浜郵便局までの道路は車道も歩道も大変狭く、歩道は上り下りの多いでこぼこ道で、お年寄りやそれを避け押し車で車道の隅を通っている状態なので、歩道のバリアフリー化についてお聞きしたい。



▲多摩川の堤防 (中央公園)

バイクについては、災害時に協力を願うとなると、川がどのような状態になるか不明で、ボランティアの方の安全といった側面も解決しなければなら

現在のふたかけ歩道については平坦性を考慮した歩道改修としてバリアフリー化が可能などから東京都に要望している

なので、当面はその方向で進めさせていただきたい。

**福生病院
医師不足の現状と対策は**

小野沢久 議員

質問 今、市民の一番の関心事は「福生病院、大丈夫なのか」ではないか。透析の常勤医師がい

なくなったり、産婦人科では分娩ができない状況が長く続くなど医療水準の向上等二次医療の目的

が達成されているのか疑わしい。市民が安心できる市民病院としてどう取り組んでいくのか、医師不足は臨床医の二年間の研修が終わると解消できるのかお聞きしたい。

水道事業の事務委託解消 市民への影響は

質問 都は営業改善の一端に多摩地区の水道委託をやめ、直轄にするというのだが、これはどういう形で市民に影響してくるか。

市長 一年前に比較し内科医六名等減員の科があるが、外科等は変わりになく医療を行っているのが総体的な心配をされないようお願いしたい。各大学への要請、ネットを通じての募集等取り組みをしており、採用もしている。また二年後の研修終了時に大きな期待を持っており、医局からの医師の派遣がされる方向での努力もしていきたい。

市長 お客の利便性を重視したサービス向上を目指し総合受付センターで電話等による水道使用の開始・中止受付等業務を一元的に処理し、転出入に際した届出、口座振替の継続手続のワンストップサービス、一二カ所のサービスステーションを設置するもので、職員の移行は各市町の個別事情に配慮して進めるため計画期間は一〇年として順次移行する。当市の場合には平成二〇年以後の大量退職者にあわせ係単位で都に移行する方向である。



▲公立福生病院

拜島駅南口の福生側周辺整備の考えは

羽場 茂 議員

質問 拜島駅南口ロータリーの整備に伴い昭島市内の街区は整備されると思うが、福生側の整備についての構想は示され

伴う拜島駅南口の整備方針を伺いたい。

市長 山王橋通りの五日市線学校踏切から一六号線までの約八〇メートル間は市街化が進んでおり、道路拡幅事業や土地区画整理事業などの公共事業は非常に難しい状況



▲現在の拜島駅南口駅前

況にあり、武蔵野陸橋拡幅事業や陸橋通りの工事の完成に伴い、山王橋通りも含めた道路事情も幹線道路から生活道路へと利用形態の変化が予想されるので、継続して早期完成に向け国土交通省や東京都に要望していき

質問 一中のランチルームが実施されて二カ月経過したが、現状と明らかに変わった問題点、また二中、三中の実施に向けた構想を伺いたい。

教育長 全校生徒が利用を始めてから一カ月が経過したが、今のところ心配された混乱や問題は起きていない。利用率は当初の教育委員会の想定より若干下回っているが、二中、三中のモデルとしてよりよい内容にしていきたいと考えている。今後の実施に向けた構想としては、二中、三中とも同じ業者で同じ内容のものを提供する考えであり、二中の施設整備は既存校舎の改築となるので、落ち着いて食事ができるよう一中に比べて遜色のないものにしていきたい。

青少年問題協議会と青少年育成地区委員会の現状と方針は

高橋章夫 議員

質問 青少年問題協議会は昭和三十七年に設置されて四二年経過したが、福生市青少年問題協議会及び青少年育成地区委員会の現状と今後の方針を伺いたい。



▲昨年の輝きフェスティバル

市長 青少年問題協議会は市長の付属機関として、行政、町会、児童相談所などさまざまな分野からの二六人の委員で構成され、青少年健全育成事業計画などを策定し、善行少年表彰、意見発表大会などを実施している。また、青少年育成地区委員会は市内三四地区、約六七〇人が活動し、また三四人の委員長で委員長会を組織して夜間一斉パトロール、輝きフェスティバルなどさまざまな活動を行っている。青少年

三中も実施設計にとりかかるが、一中の現状の分析結果を具体的に生かしてまいりたい。

地域新エネルギービジョン策定に向けた体制は

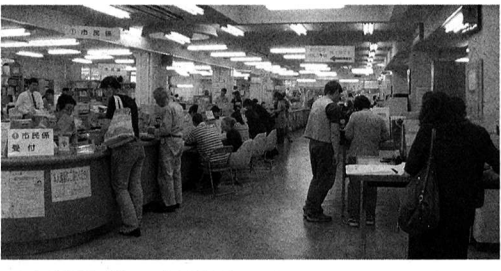
質問 地球温暖化問題が地球規模の課題となっており、福生市の具体的な取り組みとしては地域新エネルギービジョンを策定して温室効果ガス発生抑制に取り組むとのことだが、策定の体制について伺いたい。また代替エネルギー利用に向けての補助制度導入の考えを伺いたい。

市長 策定のための組織として策定委員会を設置し、委員には学識経験者や電力・ガス会社、地場産業関係者、東京都、オブザーバーとして経済産業省にも加わっていたが、平行して市民会議を開催してビジョンをつくり上げていきたい。

二期目の取り組み 総合窓口設置の考えは

青海俊伯 議員

質問 総合窓口の取り組みはどの部門でどのように合意されているか。また新庁舎建設特別委員会でも議論されているが、新庁舎の建設を待つて実施するのか、それとも既存の現庁舎において可能性を検討していくのか。さらにIT活用によるものや各部署からの応援体制で要員を補充するなどの方法があるが、福生市はどの方向で考えているか。



▲市役所1階の市民課ホール

野沢市長二期目 施策の優先順位は 質問 平成二一年度までの各分野における個別の重点施策は示されているが、野沢市政二期目に当たり老人福祉・保健計画、障害者計画、次世代育成支援行動計画部分それぞれにおいて優先順位があれば伺いたい。

市長 老人福祉・保健計画部分では介護予防の充実が最も重要だと考えており、要介護者の増加等を防ぎ、高齢者が安心して自立した生活を送れるよう努めたい。障害者計画部分では支援費制度導入に伴う情報提供、相談体制の充実が最も重要と考えている。次世代育成支援行動計画部分では児童虐待の防止を重点施策として取り上げ、母子保健事業では予防事業に力を入れ、保育事業では保育ニーズを分析する中で、幼稚園の預かり保育の充実などについて適宜対応してまいりたい。

議会を傍聴しましょう

次の定例会は9月1日(水)からの予定です。本会議・委員会の傍聴はどなたでもできます。詳しくは、議会事務局にお問合わせください。 ☎551-1523(ダイヤルイン)

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案と陳情及び継続となっている陳情の審査が六月八日、九日、一〇日の三日間、建設環境、市民厚生、総務文教の順で行われました。

また、議会運営委員会、五回行われました。

ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

六月八日に開催され、付託された議案三件、請願一件、陳情一件について審査をしました。

◎福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

問 事業系の一般廃棄物の処理手数料変更に関する市内の事業者数は、また学校のゴミの関係で、学校開催の体育祭や文化祭などボランティア袋を配慮できないか。

答 現在排出している事業者であるが、対象は二五〇社で、大袋二袋まで出せるが、手数料の変更によって影響を受けるのは一三〇社程度であると考えている。また、学校のゴミの関係については、町会、自治会で主催する行事、祭礼、運動会等一時的に排出する廃棄物には、ボランティア袋で出すことが認められている。学校のイベントでも同じ取り扱いができるか、検討させていただきたい。

◎福生市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

◎平成一六年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)

これは地方税法の改正に伴って土地建物等の長期譲渡所得にかかる特別控除の廃止が主な内容で

◎福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

◎平成一六年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)

以上三件については、原案のとおり可決されました。このほか、請願一件と陳情一件が審査され継続となりました。

市民厚生委員会

六月九日に開催され、まず、増築され運用が開始されているれんげ園を視察しました。

付託された議案は三件です。

◎福生市印鑑条例の一部を改正する条例

これは印鑑登録等にかかわる不正な請求や届け出を防止するため、必要に応じ、職員が口頭で本人の確認のための質問をすることができるよう改正するものです。

◎平成一六年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)

六月一〇日の委員会で審査された議案の質疑と答弁は次のとおりです。

◎福生市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

罰金が一〇万円から二〇万円になったわけだが、これに該当する事例はあるか。

答 福生市では現在までそういった事例はない。

◎福生市都市計画税条例の一部を改正する条例

◎福生市営住宅条例の一部を改正する条例

◎平成一六年度福生市一般会計補正予算(第一号)

六月一〇日の委員会で審査された議案の質疑と答弁は次のとおりです。

◎福生市第二中学校ランチルーム等整備工事(建築)請負契約

このほか、陳情四件の審査がされ、四件とも継続審査となりました。

◎福生市第二中学校ランチルーム等整備工事(建築)請負契約

このほか、陳情四件の審査がされ、四件とも継続審査となりました。

それぞれ原案のとおり可決されました。

◎福生市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

罰金が一〇万円から二〇万円になったわけだが、これに該当する事例はあるか。

答 福生市では現在までそういった事例はない。

◎福生市都市計画税条例の一部を改正する条例

◎福生市営住宅条例の一部を改正する条例

◎平成一六年度福生市一般会計補正予算(第一号)

◎福生市第二中学校ランチルーム等整備工事(建築)請負契約

このほか、陳情四件の審査がされ、四件とも継続審査となりました。

◎福生市第二中学校ランチルーム等整備工事(建築)請負契約

このほか、陳情四件の審査がされ、四件とも継続審査となりました。

議会運営委員会

定例会の会期・日程・一般質問・議案及び陳情等の取り扱いを協議したり、議会だよりの編集などを行う議会運営委員会が閉会中も含め五回開催されました。

特別委員会活動から

庁舎建設特別委員会

五月二一日、委員会が開催され、第一回新庁舎建設市民検討委員会の検討内容について、理事者から報告がありました。

また、委員会の今後の進め方について協議がされ、次回委員会からテーマを決め、委員会としても検討していくことの確認がされました。

また、六月二五日にも委員会が開催され、第二回及び第三回新庁舎建設市民検討委員会の検討内容について、理事者から報告がありました。

次に、委員会として、基本方針二の市民サービスと機能の充実について審査をしました。検討方法としては、KJ法により、テーマについて各委員から自由に意見を出してもらい、それをグループ分けして、検討のまとめをしました。



▲稲城市の対面式の議場を視察



▲KJ法による委員会

横田基地対策特別委員会

六月一〇日に委員会が開催され、一〇件の事項の協議と陳情について審査をいたしました。

①として、横田基地爆弾騒ぎとその後の経過については、四件の騒ぎの経過説明がありました。

②として、軍民共用の状況については、NHK報道等の状況の説明がありました。

③として、横田基地大型化学消防車の福生消防署管内試験走行結果につ

議員表彰

全国市議会議長会及び関東市議会議長会では、議員として永年地方自治に功績のあった方々を表彰しています。平成16年度においては、次の方が表彰されました。

議員二五年以上

遠藤 洋一

小野沢 久

編集後記

福生市長選挙が五月に行われましたが、立候補者が野沢現市長さん一人だけでした。そのため選挙運動は一日だけ行われ再選をされました。

選挙運動が一週間フルに行われれば、過去四年間の成果や実績、これからの政策や方針がPRでき、なおかつ、市民の皆さんの意見や要望などを幅広く聞くことができたわけです。選挙運動が一日というところで、そのことができなかったのでは

⑤として、C-130部品落下事故については、事故の内容等の報告がありました。

⑥として、平成一五年度防衛補助事業実施状況については、九事業の実施状況の報告がありました。

⑦として、平成一七年度横田飛行場周辺対策等要望については、平成一七年度の要望事項の説明がありました。

⑧防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書(市民プラン)については、報告書の作成に伴う説明がありました。

また、陳情二件については、継続となりました。

以上重要なことではないかと思えます。

以上重要なことではないかと思えます。